

地理教育研究会

(日本学術会議・協力学術研究団体)

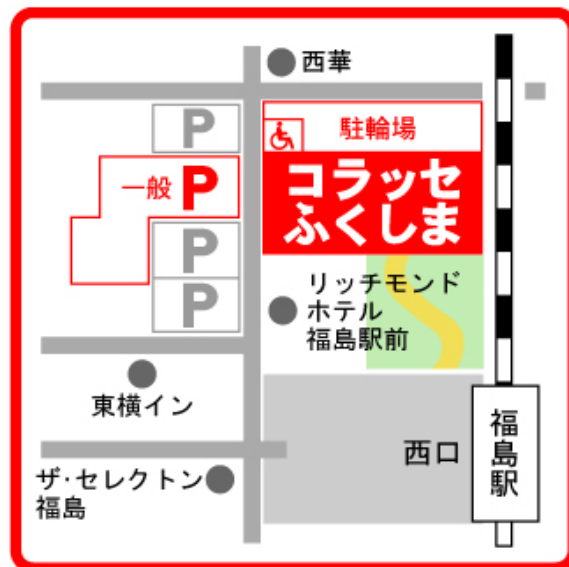
第59回

うつくしま・ふくしま大会

2021年8月14日(土)～8月16日(月)

於：コラッセふくしま

◎現地案内図(コラッセふくしまHPより)



◎交通手段

○JR 福島駅西口から 200m 程度 (徒歩 3分)

○福島駅へのアクセス

東京駅から東北新幹線

所要時間：1時間35分～2時間程度

新宿駅から高速バス

所要時間：5時間程度

福島空港からリムジンバス・JR

所要時間：1時間30分～2時間程度

仙台空港から電車

所要時間：(在来線) 1時間45分程度

◎宿泊に関しては、各自手配となります。(地教研での紹介・斡旋等はありません)

◎大会の開催方法は、7月20日(火)までに、地理教育研究会のホームページで公表します。必ず確認をした上で、お申し込みください。

◎いわゆる3密を避けた形での大会開催となります。以下の点にご留意ください。

・必ずマスクを着用してください。(マスクを外しての会話は控えてください。)

・受付での検温、消毒にご協力をお願いいたします。

・発熱・せき・のどの痛み等の症状がある場合は、参加を控えてください。

・昼食時のお弁当の販売はありません。同じ建物内のレストランもしくは、周辺の飲食店をご利用ください。なお、お弁当を持参する場合、飲食は指定の会場をご利用ください。

地理教育研究会 第59回 うつくしま・ふくしま大会 案内

今年の地理教育研究会第59回研究大会は福島県福島市の「コラッセふくしま」で開催いたします。

さて突如として感染が拡大した新型コロナウイルスの影響で、今までにない日々を過ごした方も多いかと思えます。特にオンライン授業は試行錯誤の連続だった方も多いと思います。中学校は今年度から、高等学校は来年度から新しい学習指導要領になります。特に高等学校は、「地理総合」、「地理探究」が導入され、念願であった「地理」が必修化されます。新たな授業展開案や課題なども今回の大会の話題かと思えます。特に地理総合では「防災」が柱の1つになっています。東北地方太平洋沖地震の発生から10年が過ぎましたが、原発事故の影響で未だ避難生活を送られている方もいらっしゃいます。今一度、自然災害や人災、防災、減災、復興などについて考えていければと思います。

会場となるコラッセふくしまのホームページによると、「こらっせ」は、「どうぞ、こちらにお出てください」という意味の福島の方言だそうです。ぜひ多くの方にご参加いただき、様々な議論が出来ることを期待しています。

なお新型コロナウイルス感染症の影響で、従来の大会とは異なる点もありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1. 主 題 “子どもとともに地域に学ぶ地理教育の創造を～東日本大震災から10年～”
2. 期 間 研究大会 2021年8月14日(土)・8月15日(日)
現地見学 2021年8月16日(月)
3. 会 場 コラッセふくしま 福島県福島市三河南町1番20号
4. 日 程

	9時	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
8月14日(土)					受 付 会	総 会 記 念 講 演		ミ ニ シ ン ポ ジ ウ ム				
8月15日(日)						研 究 発 表						
8月16日(月)						現 地 見 学						

5. 内 容

*開会行事 8月14日(土)

総 会 13:00~13:30

記念講演 13:45~15:45 山川充夫氏(福島大学名誉教授)

「福島原発事故・復興政策の検証視点」

ミニシンポジウム 15:45~16:45 「ふくしまの教材化～ふくしま学宿の取り組み～」

*分散会・分科会 8月15日(日) 9:30~16:30

*知るタベ 今年は開催しません

*交流会 今年は開催しません

<大会の開催方法について>

第59回うつくしま・ふくしま大会は、現地での開催とZoomを用いたオンラインでの開催と併用して行うことになりました(ハイブリット方式)。分散会・分科会に関しては、従来の方式と異なり、発表者のテーマに合わせてプログラムを編成しています。現地での参加も、オンラインでの参加も、参加費用は同額になっています。オンラインでの参加ご希望の方は、参加費を振り込みの上、8月10日(火)までに下記のアドレスまで、氏名とメールアドレスをお知らせください。詳細に関してはホームページ並びに大会要項の10ページをご覧ください。なお現地にお越しになる方も表紙の裏側に記載してあります注意事項をご確認ください。

《大会メールアドレス》chikyouden@gmail.com

なおレポーター(発表者)募集は6月20日(日)に締め切りました。プログラムに関しては、大会要項とホームページに掲載しています。

*現地見学 8月16日(月) 8:30~17:00 **※事前の案内と一部コースが変更になっています。**

テーマ:「原発事故から10年後の福島浜通りの現状」

コース:コラッセふくしま → 川俣町山木屋 → 国道114号線 → 道の駅なみえ(昼食)
→ 請戸小学校前 → 東日本大震災・原子力災害伝承館 → JR大野駅周辺(予定)
→ 大熊町新庁舎周辺 → 夜ノ森 → JRいわき駅(解散) → 福島駅まで戻る
※コースは現地の状況により変更することがあります。

案内人:吉本健一氏(至学館大学)

集合:8時30分 福島駅西口バスプール

解散:①17時00分頃 いわき駅(ひたち24号・品川行に接続) ②19時00分頃 福島駅

定員:30名(先着順)

参加費:8000円(貸切バス、昼食代、保険を含む)

6. 参加費(参加費の振り込みと申し込みは7/20~8/10にお願いいたします。)

*大会参加費:3,000円(一般) 2,000円(1日のみ参加) 500円(学生)

*現地見学費:8,000円(昼食代込み)

7. 申込方法

7月20日(火)~8月10日(火)の期間で、同封の振替用紙、又は郵便局備え付けの用紙に下記の内容を通信欄に記入の上、必要金額を振り込んでください。□欄にレ点をお願いします。

勤務先 (在学先)		参加費	<input type="checkbox"/> 一般(3,000円) <input type="checkbox"/> 1日参加(2,000円) <input type="checkbox"/> 学生(500円)	
現地見学	<input type="checkbox"/> 参加8,000円	合計振込み金額		円
e-mail				

<振込み先>

(ゆうちょ銀行)

口座番号	00160-9-41185
加入者名	地理教育研究会大会事務局

8. その他

- ①会場までの交通機関は各自で手配してください。
- ②宿泊施設も各自手配をお願いいたします。
- ③感染対策の消毒等は、現地での指示に従ってください。また参加の際はマスクの着用をお願いいたします。
- ④大会参加費は、不参加の場合でも原則としてお返ししませんので、ご注意ください。
- ⑤申込書は、必ず1人につき1枚ずつご記入ください。
- ⑥会員の方には、大会要項を7月27日頃までに発送する予定です。
- ⑦大会開催の最終判断は、7月20日までに地理教育研究会のホームページに掲載します。現地での開催が難しいと判断した場合には、オンラインで開催いたします。なお、現地開催の場合も、オンラインとの併用を予定しています。

【問い合わせ先】

<地理教育研究会・事務局>

〒102-0075 千代田区三番町24-5 三番町ハイム601 地理教育研究所内

TEL&FAX 03-3237-7279 E-mail: chikyouden@sepia.plala.or.jp

※事務局は常駐員がいませんのでご了承ください。

<大会担当責任者>

飯塚和幸(明治大学附属中野中学・高等学校) 大会専用E-mail: chikyouden@gmail.com

☆地理教育研究会のHP: <https://www.chikyouden.com/>